

# 上尾西ロータリークラブ会報

Weekly Bulletin of Ageo west Rotary Club  
創立 1973年3月28日



会長：田邊 利幸 副会長：川田 淳也  
幹事：紅谷 弘二 副幹事：原 雅之  
S.A.A：新井 登志彰

クラブ会報委員長：中村 次男  
齋藤 幸一

発行日 2022-9-21  
通算 第2556回  
本年度 11回(2022.9.14)



2022~2023  
RIテーマ  
イマジン  
ロータリー

国際ロータリー会長  
国際ロータリー第2770地区ガバナー  
第5グループ ガバナー補佐  
第5グループ ガバナー補佐幹事

ジェニファー E. ジョーンズ (Windsor-Roselandロータリークラブ)  
細淵 雅邦 (浦和ロータリークラブ)  
那須 敬明 (上尾北ロータリークラブ)  
榎本 学 (上尾北ロータリークラブ)

●本日のゲスト● ・米沢新田藩上杉子爵家九代当主 日本酒プロデューサー 上杉孝久様 ・蛭太郎 根城浩様

## 会長挨拶 (田邊利幸 会長)



まずは、日本酒プロデューサーの上杉孝久様、そして蛭太郎こと根城浩様、当クラブの例会にご出席いただきまして、ありがとうございます。後ほど、卓話をどうぞよろしくお願いいたします。本日はプログラムが詰まっておりますので、皆さまにご報告という形で簡単なご挨拶とさせていただきます。9月9日(金)に当クラブの紅谷幹事、社会奉仕委員長の中山会員と、畠山上尾市長に表敬訪問してまいりました。



ご挨拶と共に、毎年おこなっている「上尾市みどりの基金」への寄付金を持参しました。上尾市みどりの基金は上尾市と市民が一体となって緑化を推進し、快適で住みやすく安全な都市環境をつくるために創設されたそうです。上尾市の緑を守り、創り育てていくために活用しているとの事でした。当クラブを代表し、例年通り市長に10万円の寄付をさせていただきました。

## 幹事報告 (紅谷弘二 幹事)



- ①当クラブの財団奨学生の小河原菜美さんが9月23日にイギリスのヨーク大学へ言語学を学びに出発されます。それに先立ち、9月21日(水)の例会に出席いただく予定なので、是非皆さん歓迎してください。
- ②「青森県大雨災害義援金ご協力のお願い」という事で、会員1人当たり500円以上×会員数(41名)で9月16日(金)が締め切りとなります。本日、募金箱を回させていただきますのでご協力をお願いいたします。社会奉仕の費用からお出しする事ができますが、それプラス皆さんのお気持ちをいただくと有り難いです。
- ③10月7日(金)は50周年記念社会奉仕事業です。時間は13時半から15時半で、大谷中学校に13時集合となります。皆さんで盛り上げたいので、積極的に参加してください。
- ④9月21日(水)にプログラム委員会を予定通り開催します。
- ⑤本日、例会後に臨時理事役員会を行います。

## 本日の卓話「ロータリーの森にホタルを飛ばそう」

上尾市丸山公園でも昔は当たり前前にホタルが生息していたと聞いています。しかし、現在は姿が見えません。原因は環境汚染、農薬・除草剤・殺虫剤・化学肥料による大気汚染・水質汚染・土壌汚染。ロータリークラブの森は多くの生き物が集まりやすい豊かな環境ですが、湿地帯の方になるとホタルが生息しやすいとは言えません。湿地帯には湧き水が川となり流れていますが、ホタルの幼虫のエサとなるカワニナやタニシが全くいません。これではホタルは子孫を残してもその子孫は餌がなく死んでしまいます。なので、まずはカワニナとタニシを生息させることから始めます。また、ロータリーの森で堆肥を作っていました。カブトムシの幼虫がたくさん産まれ野ネズミもたくさん集まりました。そんな中でノスリという鷹やニホンアカガエル、夜の森に飛び交う鳥を見つけることができました。ホタルの再生活動は、継続しなくてはなりません。たとえホタルが生息する環境ができたとしても、水辺の水分に汚染物質が含まれている限り、継続しないとホタルは減少し、最終的には全滅するでしょう。世界最初の奉仕団体ロータリークラブ。奉仕活動を通して地球環境の再生・世界の平和に向かっていると私は思っています。その中でもホタルの再生が奉仕活動に相応しいと思います。なぜならば、戦争映画にホタルが題材として使われているからです。鎮魂の思い、平和への祈り、環境再生への願い、うまく関連付ければホタルの再生は世論を動かすことになるでしょう。そのためにまずは動き出します。ロータリーの森に人が集まるように除草作業・環境整備をしてもらいます。ロータリーの森にホタルが集まるよう、土壌改良・堆肥散布をしてもらいます。やることはシンプルですがある程度の人足が必要です。私一人だけでは、ホタルを生息させる自然環境作りはできても、人を招いて人に見てもらう環境作りまではできません。小さなことの積み重ねが大きな成果となる場合があります。奉仕活動として、そんな期待を持ちながら、ホタルの再生に取り組んでいただくと、大変嬉しいです。地域と人と共にロータリーの森を希望の光、平和への光、ホタルの光、で満たしていきましょう。力を合わせれば必ず実現します。これからもよろしくお願い致します。

蛭太郎 根城浩様



## 本日の卓話「日本酒の魅力」



米沢新田藩上杉子爵家九代当主 日本酒プロデューサー 上杉孝久様 2020年から開催する日本最大級日本酒イベント「TOKYO SAKE FESTIVAL2022」が今年も開催いたします。40の酒蔵が日本全国から出店しますので、お誘い合わせの上、是非ご参加ください。何といても今、日本酒は絶滅危惧種です。私が27歳の時に日本酒の取材を始めた頃は約5000蔵ありました。現在は1200切るか切らないかで、片っ端から100年200年続いた酒蔵が一夜にして駐車場や住宅地になってしまったのを目の当たりにして本当にこれは何とかしなければならぬ！と思い、実際自分で居酒屋を10店ぐらい経営したり、酒蔵組合の専務理事に就いたりと色々やってきました。

辻尚之さんと一緒にやらせていただいています「TOKYO SAKE FESTIVAL2022」は、今まで日本酒を飲んだことのないような方々に飲んでいただくというイベントです。また、私自身が上杉謙信の分家なのですが、9代目の当主ということもあり、最近は大体年間120回くらい色々な講演をしています。私の専門の1つとして日本酒の歴史になりますが、色々面白い話があります。まず、最初に日本史というものが文献に登場するのが皆さんご存知の「魏志倭人伝」。この中で倭人(日本人)は酒をたしなむということが書いてあり、日本酒が文献に登場する唯一の最初の文献になります。その時の日本は卑弥呼が治めていたといわれる邪馬台国で、どのような酒を飲んでいただかという口噛み酒(口の中で約20分間、生米を噛む)です。皆さんもご飯を食べるときに、口の中が甘くなりますよね、これは唾液の中のアミラーゼというタンパク質を分解する酵素が甘い液体にご飯を変えます。20分間生米を噛むと顎痛くなりますよね？もう一つ痛くなる場所があります。「こめかみ」です。つまりこれは口噛み酒からきている言葉なのです。こういうふうには日本酒の言葉の中には、意外と皆さんの日常の中にあることがたくさんあるのです。実は埼玉県というのは、大宮に大きな蔵が1つあるので日本酒の生産量が4位です。ぜひ皆さん認識して、かわいがっていただければと思います。

### 委員会報告



#### 社会奉仕委員会 中山邦 委員長

10月7日(金)の小中学校の交通安全の件で、出欠をお願いしておりますが、大谷中学校の都合で集合時間が変更になり45分遅くなります。小学校は時間の変更はありません。メディア関係でいうと、午前中には「さいたま読売」、午後は「J.COM」が取材にきます。事実上、終了時間は16時を予定して片付け含めると17時解散となります。「アップーくん」や看板を設置するための台車や取材陣の駐車スペースが必要であり、全部で6台しか駐車場がありません。皆さんにはご迷惑をおかけしますが、乗り合わせしていただくか交通機関をご利用いただくようお願いいたします。

### ご挨拶 (Zoom参加者)

#### 水野正男 会員



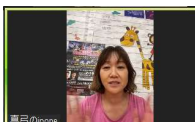
「こんばんは」現在シカゴで夜中の23時過ぎくらいでとても眠いですが、上尾の例会場にいるくらい同様によく聞こえています。これからも時差ボケに耐えながら出席率を上げていきます！

なかなか例会に出席ができないのですが、本日は社会員からのプッシュもあり、参加させていただきました。今後とも出来る限り参加していきますのでよろしくお願いいたします。

#### 松澤功 会員



#### 菅沼真弓 会員



皆さまにお知らせがあります。9月19日(祝月)に池谷直樹が率いる「サムライ・ロック・オーケストラ」千秋楽の公演があります。観覧希望の方は私宛にご連絡ください。

### ●本日の献立●

鯛塩焼き スコッチエッグ  
汁物 白飯 デザート



**田邊利幸君** 上杉孝久様、根城浩様、本日は卓話ありがとうございました。

**紅谷弘二君** 根城様、いつもロータリーの森事業へのご協力ありがとうございます。上杉様、楽しい日本酒の話ありがとうございました。

**川田淳也君** 日本酒プロデューサー 上杉孝久様、蛭太郎根城浩様、本日はお越し頂きありがとうございました。

**永嶋輝一郎君** 去る10日の晩の中秋の名月、久し振りに天候に恵まれて、みごとな満月を望むことが出来ました。夜になると虫の音も聞ける季節になりましたね。

**齋藤一夫君** 上杉孝久様、本日は日本酒のお話、有難うございます。

**日吉千穂重君** 上杉孝久様、根城浩様、ようこそ。

**大貫等君** 上杉様、興味深いお話、有難うございました。乾杯の時だけでも日本酒ですと、需要が増えるのではないのでしょうか。根城様、今後共、ご指導宜しくお願いします。

**石川重明君** 上杉様、大変貴重な卓話ありがとうございました。

**新井登志彰君** 上杉孝久様、根城浩様、本日は卓話ありがとうございました。

渡辺博司君・片桐勇君・齊藤一雄様・小山清君・中山邦君・福崎菊夫君・矢澤勇君・小岩井忠君・中村次男君・辻尚之君・山崎康裕君・郡司貴江君

(¥21,000 累計¥188,000)

### 出席報告

例会	会員数	対象会員数	出席数	免除者出席数	出席率
2556回	41人	29人	25人	6/12人	71.43%

フェローシップ委員(9月度)  
矢澤勇 磯早苗

例会日：毎週水曜日 12:30~13:30  
例会場：上尾東武ホテル コミュニティホール  
事務局：上尾市谷津2丁目1番34号 日和ビル4F  
TEL：048(772)4104 FAX：048(772)3344  
上尾西RCメールアドレス：awestrc@ceres.ocn.ne.jp  
ホームページ：<http://www.rotary-ageowest.jp>

